

志々伎小 学校だより「挑戦」



目指す児童像

し 自然に親しむやさしい子
じ 自分で学び考える子
き 気力・体力を高める子
小 将来の夢をめざす子

令和6年7月5日
平戸市立志々伎小学校
文責 校長 山田 泰生
No. 1 3

志々伎小学校創立150周年記念日を全員でお祝いしました

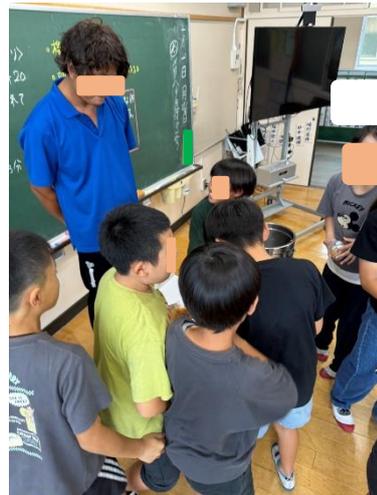
令和6年7月1日で志々伎小学校が創立150周年となりました。

志々伎小学校は、明治7年（1874年）7月1日に市内最初に創立されました。初代校長は牧山友三郎先生です。創立当初の頃、児童数の記録は残っておりませんが、一番多いときで、分校合わせて587名（昭和32年）の児童が在籍していたようです。

そこから連綿と受け継がれた志々伎小学校。今まで、多くの方の御協力・御支援によって、受け継がれてきました。その150年目に立ち会えることができ、光栄です。

7月1日の給食時間に教頭先生が志々伎小学校の誕生日だということを放送し、サプライズでPTA会長が「ハッピーバースデー」と歌いながら、シュークリームを各学級の子どもたちに配りました。子どもたちは大喜びでした。志々伎小学校150周年が子どもたちの記憶にのこる一日となりました。

志々伎小学校創立150周年記念事業実行委員会の皆様、地域の皆様、御支援・御協力をいただき、本当にありがとうございました。



「水道週間」平戸市作品コンクール

〇〇〇〇〇さんが優秀賞

第66回「水道週間」平戸市作品コンクール習字の部におきまして、6年生の〇〇〇〇〇さんが「優秀賞」を受賞しました。表彰式が7月25日（木）の10時30分から平戸文化センターにて開催されます。

また、作品は令和6年7月16日（火）～7月31日（水）に、未来創造館、市役所、各支所、中部・南部出張所にて、作品のコピーが展示されます。



水の事故に注意



水泳指導が終わりました。シーライフの職員の皆様にも御協力いただいたおかげで、子どもたちがより上達できたと思います。

さて、夏になると、毎年のように「水の事故」が報道されます。御家族のお気持ちを考えると、胸が張り裂けそうになります。子どもたちの命を守るため、水泳の際には細心の注意をお願いします。

※水泳は保護者同伴で、決してお子様から目を離さないようにお願いします。（志々伎小学校区では遊泳できる海岸はありません。）